

大牟田病院

基本理念 <大牟田病院は、病む人の気持ちを大切にして、安全で最善な医療を提供します>

病院紹介文

大牟田病院は平成 16 年に旧大牟田病院と旧筑後病院が旧大牟田病院の地で統合し、各病院の特色が継承された病院となっています。結核を含む呼吸器疾患、神経難病・筋疾患、重症心身障害児（者）の患者さんが入院の中心となっており、平成 27 年には感染症病床 2 床が新設されました。

呼吸器疾患の 4 割は肺癌ですが、肺炎、非結核性抗酸菌症、気管支喘息、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、間質性肺炎、睡眠時無呼吸症候群などの疾患の精査から治療に至る一貫した診療が行われています。結核においては福岡県南部の拠点です。

平成 23 年には福岡県認知症医療センターの指定を受けており、院内外のスタッフとともに事例検討会や研修会を開催しています。コロナ感染対策のため自粛していますが、ご家族を招いてのもの忘れ喫茶を 50 回以上開催するなど地域を巻き込んで取り組みをしてきました。認知症の治験も行っています。

当院には薬剤師の病棟常駐のシステムはありませんが、注射用抗がん剤は全て入院して投与することになっており、薬剤師による事前説明や投与後のフォローが行いやすい環境です。また、NST や嚥下ラウンド、認知症ラウンド等に薬剤師が参加し、患者さんへのこまやかな支援を行っています。感染対策については感染対策向上加算 1 を取得し地域の感染対策強化への取り組みや新型コロナ感染症患者を受け入れるなど重要な役割を担っています。

（1）施設概要 2023.7 現在（データは 2022 年度実績）

1. 所在地 〒837-0911 福岡県大牟田市大字橘 1044-1
2. 特徴 福岡県認知症医療センター指定機関
筋ジストロフィーの専門病棟（福岡県唯一）を有する
3. 診療科 8 診療科
【内科系】脳神経内科、呼吸器内科、内科・循環器内科、皮膚科、リウマチ科
【外科系】呼吸器外科
【外科系・内科系以外】放射線科、リハビリテーション
病床数 402 床
一般:380 床（神経難病・筋疾患、重症心身含）
結核病床 20 床
感染病床 2 床
4. 薬剤師数（定数：6 名）
薬剤部長 1 名、副薬剤部長 1 名、主任 2 名、薬剤師 2 名、助手 1 名
5. 主な業務
(ア)調剤 入院 29274 枚/年、外来 707 枚/年（院外処方率 95.6%）
(イ)注射 入院 27840 枚/年、外来 892 枚/年
(ウ)薬剤管理指導件数 1899 件/年（件 158/月）
(エ)無菌製剤処理料 1-口；496 件/年

- (オ) チーム活動 ICT (感染対策向上加算 1)、NST (加算あり)、緩和 (加算なし)、
嚥下ラウンド、認知症ラウンド、筋ジスポートサービス
- (カ) 治験業務 治験課題数 5 件 (2022 年度)

6. 特徴的な業務 筋ジスポートサービス (筋ジストロフィー患者の在宅療養支援の充実を図ることを目的とし、医師、薬剤師、看護師、作業療法士、理学療法士、栄養士、児童指導員などによるカンファの後、ご本人およびご家族を含めて、問題点と対策、提案について話し合う)

7. 2022 年度の取り組み

- 新型コロナ感染症を含む土日祝日の医療体制強化のため 365 日日勤帯の薬剤師勤務を実施
- 後発医薬品使用体制加算 2 から加算 1 への復帰

8. システム・設備

項目	有・無
電子カルテ	○
自動錠剤分包機	○
散剤監査システム	○
水剤監査システム	×
散剤分包機	○
安全キャビネット	○
クリーンベンチ	×

9. 目標 (2023 年度)

【薬剤部目標】

1. 質が高く患者さまに分かりやすい薬剤管理指導業務
2. 適正な薬物療法の推進による安全管理体制の更なる強化
3. 医薬品の安定供給に努め、後発医薬品使用体制加算 1 の継続
4. チーム医療の関わり強化
5. 知識・見識を高めるため学会発表や投稿等を積極的に行う
6. プレアボイド報告内容の充実
7. 治験業務の活性化
8. COVID-19 や AMR 等の感染症対策への関わり強化